

あさひ

公民館だより

生涯学習のマスコット
マナビィ



令和3年
11/1
第83号



子どもミュージカル「ピーターパンとウェンディ」

10月3日、いいおかユートピアセンターにて子どもミュージカル「ピーターパンとウェンディ」を開催しました。感染症対策を行いながらの公演にはなりましたが、本格的な舞台での迫力ある演技にハラハラドキドキ。みんなで楽しめる素敵な体験になりました。

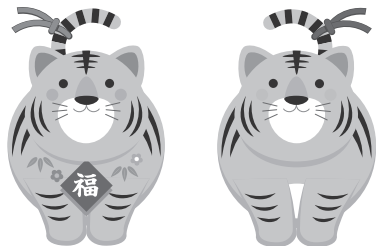
青年の家講座生募集「お正月向け講座」

和紙人形の干支作り

日時／12月17日(金) 午後1時30分～午後3時30分

定員／15人(一般成人) ※申込順

費用／1,000円(材料費)



〈共通事項〉

場所／青年の家

問合せ／青年の家 ☎63-1525

※材料費を添えて直接窓口へ申し込んでください。

お正月用生け花

日時／12月25日(土) 午後6時30分～午後8時30分

定員／15人(一般成人) ※申込順

費用／2,000円(材料費)





【図書館見学】



図書館の説明をしている様子



本の貸し出しをしている様子

10月6日に、旭市立中和小学校が図書館見学に訪れました。

入館前に検温、消毒をした後、少人数のグループに分かれて館内を案内し、図書館の使い方を説明しました。広くて綺麗になった図書館には、児童向けの本がたくさんあります。検索機を使って自分で読みたい本を探したり、図書館のスタッフに質問したりして、学校の図書室にはない本や興味のある本を見つけることができましたようです。1人1冊ずつ本の貸し出しをして終了となりました。

【旭市図書館で貸出が多い資料 令和3年度上半期】

期間：令和3年4月～9月

小説

順位	書名	著者名
1	白鳥とコウモリ	東野 圭吾
2	心淋し川	西條 奈加
3	クスノキの番人	東野 圭吾
4	野良犬の値段	百田 尚樹
5	元彼の遺言状	新川 帆立
6	猫を拾いに	川上 弘美
7	希望の糸	東野 圭吾
8	沈黙のパレード	東野 圭吾
9	ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人	東野 圭吾
10	大義	今野 敏

実用書

順位	書名	著者名
1	大家さんと僕 これから	矢部 太郎
2	1時間で10品 超時短つくりおき弁当	大西 綾美
3	スマホ脳	アンデシュ ハンセン
4	中村元の全国水族館ガイド125	中村 元
5	老いの福袋	樋口 恵子
6	野菜づくり大百科	板木 利隆
7	大家さんと僕	矢部 太郎
8	他者の靴を履く	ブレイディみかこ
9	私たちの真実	カマラ ハリス
10	手ぬぐいで作る 毎日使える手ぬい布こもの	高橋 恵美子

【図書館の行事予定】

大人のための朗読会 (参加費無料・定員15人)

大人向けの朗読会を開催します。詩や文学作品の朗読を聴いてゆっくりとお過ごしください。

日時／11月6日(土) 午後1時30分～2時30分

申込方法／図書館に電話または窓口で直接申し込み

図書館(本館)は、祝・休日も開館しております(年末年始を除く)。ぜひ、ご利用ください。

大原幽学記念館企画展

かんしょ
「甘藷王国の軌跡 さつまいも栽培の先駆者・穴澤松五郎」の企画展を開催中



松五郎木像や自筆の書を公開しています

かつて海上郡は「甘藷王国」「澱粉王国」といわれるほど、甘藷(さつまいも)の生産が盛んでした。その栽培技術や品種改良の研究により独自の育苗法を考案したのが、「昭和の青木昆陽」とも称された穴澤松五郎です。この企画展では、穴澤松五郎の業績をたどり、この地域の産業の一端を紹介しています。

期間／令和3年12月19日(日)まで

場所／大原幽学記念館(旭市長部345-2)

入館料／一般300円、小中高200円、団体割引有り

問合せ／大原幽学記念館 ☎68-4933

第17回旭市文化祭「美術展」

文化協会主催による文化祭の美術展が開催されます。ぜひご来場ください。

【美術展】

日時／11月6日(土)・7日(日) 午前9時～午後4時

※7日は午後3時まで

場所／いいおかユートピアセンター

展示内容／絵画、書道、写真、陶芸、手工芸、華道、俳句・短歌等

【囲碁】

日時／11月7日(日) 午前9時～午後4時

場所／市民会館

問合せ／生涯学習課文化振興班 ☎85-8628



見応えのある作品が並びます(写真は昨年度のもの)

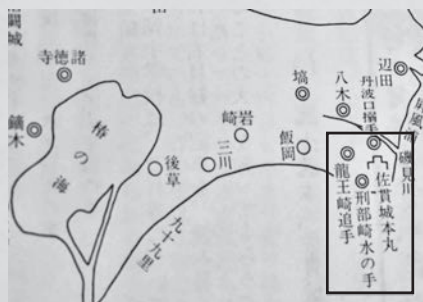
わくわくウォークラリー開催



ひかた市民センターを出発

10月9日に小学生4～6年生を対象に、わくわくウォークラリーを開催しました。当日は、30人の子どもたちが参加し、6班に分かれ、ひかた市民センターからスタートしました。スタート直後は皆緊張している様子でしたが、みんなで協力して途中のチェックポイントの問題を解いていく内に打ち解けて、大原幽学記念館にゴールする頃には、見守役となって一緒にコースを回った青少年相談員の方々とも仲良くなり、たくさんの笑顔を見せてくれました。

かたりべだより その28



佐貫城位置図



東国古戦記

幻の佐貫城「片岡常春の居城」と源義経伝説

飯岡地区の刑部岬は、鎌倉時代頃には三崎庄と呼ばれ、源義経の家臣、片岡常春の城(佐貫城)があったと言われています。佐貫城のあった場所は、刑部岬のずっと沖の方で、浸食で海中に没してしまったという埋没説や、一部は残っているという残存説等、郷土史家等の意見は様々であり、正確な位置は分かっていません。しかし、昭和61年千葉県教育委員会発行の『千葉県埋蔵文化財分布地図』には台地上、畑地一部に残存と発表されています。

左上は、『飯岡町史』170頁にある略地図の一部です。この地図では、枠内の佐貫城は磯見川河口付近の南部に記載されています。地元の古老によれば、「昔は城の辺りには7つの集落があり、磯見川の河口が城の真下にあり、海に注いでいて、人々は浸食が激しくなったので、後草や幾世に移り住んでいった」と語り継がれています。

左下は、曾根の石毛孝元家所蔵の「東国古戦記」*の写しです。飯岡町史編纂委員会で調査され、現在は旭市文書館で保存しています。「東国古戦記」には、次のような記述があります。「義経と常春は佐貫城で月見の宴を開き、和歌を詠んだ」「義経が佐貫城に滞在して、銚子から奥州に逃れて行った」です。このように、佐貫城の位置は諸説あり、源義経と片岡常春の関わり等は「伝説」の域を出ませんが、ふるさと旭にこのような伝説があることは、興味深いことです。

※東国古戦記…嘉永2年(1849)松岸に住む長谷川孚昌が、古老が語り伝えた伝承をまとめたもので、片岡常春から約650年後の戦記なので、正確な歴史の文献とは言い難い。当時の様子を生々しく表現しているので実際にこの内容のように受け止めている人もいます。

※参照…『飯岡町史』、『新常総歴史紀行』(大木衛・高森良昌著)

旭の風物 (36)

版画・文／土屋金司

ようけんばし水門

新庁舎南東、仁玉川添いの小さな水門橋です。以前には他に道が無くて十日市場から太田に戻る近道として利用した田んぼを抜けて通った思い出があります。



問合せ先

旭市教育委員会生涯学習課	
〒289-2595 二の2132番地	☎0479-85-8627
旭市海上公民館	
〒289-2604 高生1番地	☎0479-55-2566
旭市干潟公民館・旭市文書館(ひかた市民センター内)	
〒289-0512 南堀之内10番地	☎0479-68-3111
いいおかユートピアセンター	
〒289-2712 横根1365番地25	☎0479-57-6060
旭市民会館	
〒289-2516 口の729番地	☎0479-62-6581
旭市図書館(県立東部図書館内)	
〒289-2521 ハの349番地	☎0479-62-2560

旭第二市民会館 ※R4.3.31まで休館中	
〒289-2504 二の2787番地1	☎0479-63-8755
大原幽学記念館	
〒289-0502 長部345番地2	☎0479-68-4933
コミュニティセンター(問合せ先：干潟公民館)	
〒289-0517 萬力2231番地	☎0479-68-3111
ふれあいセンター(問合せ先：干潟公民館)	
〒289-0515 入野1355番地1	☎0479-68-3111
萬歳地区多目的研修センター(問合せ先：干潟公民館)	
〒289-0504 櫻井123番地1	☎0479-68-3111

お知らせ 次回の公民館だよりは令和4年2月1日(火)発行予定です。掲載予定：イベントのお知らせ等